

# ちょっと待った!! 消費税10%

一番の景気対策は増税しないことです

増税派の自公にノーの審判を  
安倍首相が表明した消費税  
10%の10月実施。個人消費  
が急落し、景気が低迷してい  
るのに増税するのは、「栄養  
失調で苦しむ子どもにさら

絶食を強いるようなもの」で  
す（藤井聡・内閣官房参与＝  
当時）。統一地方選、参院選  
で安倍政権と増税派の自民・  
公明に審判を下し、増税をス  
トップさせましょう。



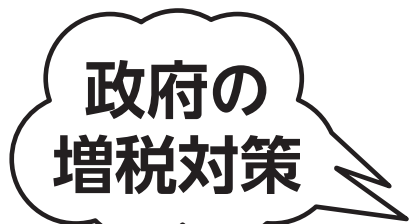
大企業にせめて 中小企業並みの 法人税率	<b>4兆円</b>
大株主優遇税制 の是正	<b>1.2兆円</b>

## 大企業・大金持ちに応分の負担を

消費税に代わる財源 ちに負担を求めれば10%  
は、ばく大なもうけをあ 増税分の4兆6千億円は  
げている大企業や大金持 確保できます。

商品別・ 購入店別・ 決済手段別の 消費税実質 負担率	オロナミンC (清涼飲料水)		リポビタミンD (医薬部外品)	
	現金	キャッシュレス	現金	キャッシュレス
大手デパート	8% 「軽減」税率	8% 「軽減」税率	10% -	10% -
大手コンビニ	8% 「軽減」税率	6% 「軽減」 +2%還元	10% -	8% 2%還元
中小商店	8% 「軽減」税率	3% 「軽減」 +5%還元	10% -	5% 5%還元

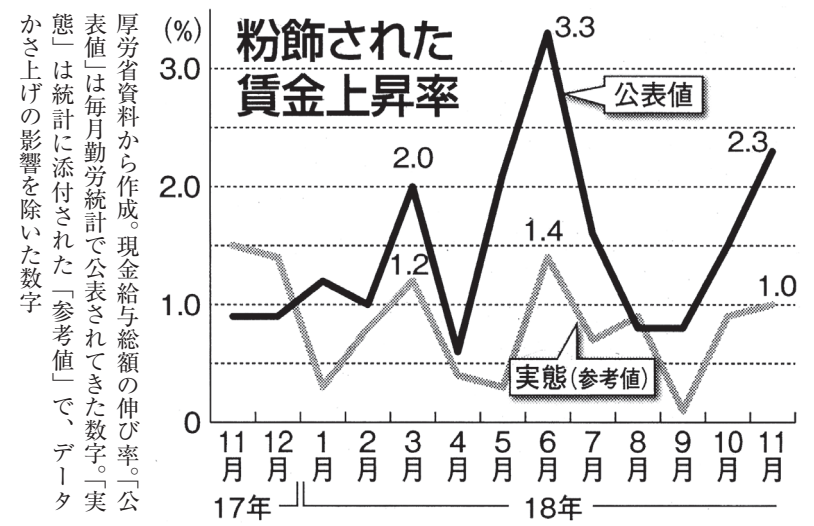
「しんぶん赤旗」18年12月22日付より



増税に伴う政  
府の「景気対策」  
は複雑怪奇。複  
数税率によって  
「お持ち帰り」  
は8%、店内で  
「税率」5段階

食べれば10%。栄養ドリンクでもオロナミンCは清涼飲料水(食品)で8%、リポビタミンDは医薬部外品で10%です。これに「ポイント還元」が加わり、買う商品、買う場所、買う方によって税率が5段階に(表参照)。混乱は必至です。

## 奇々怪々 混乱必至



# 統計不正

毎月勤労統計は賃金や労働時間を調査し、国の政策の土台となるデータを提供する「基幹統計」です。この統計で不正が行われ、賃金の伸び率が実態よりかさ上げされました。かさ上げされた数値をもとに政府は「賃金は」緩やかに増加している(月例経済報告)とし、安倍首相は昨秋、今年10月に消費税を増税すると宣言しました。

しかし厚労省が1月23日に公表した修正値では昨年の賃金の伸び率は、すべての月で下方修正。実質賃金は1~11月の月平均でマイナスに。「賃金は上昇している」というのは虚構でした。

消費税増税の根拠が崩れました。こんな中で増税を強行するのは論外です。

日本共産党

崩れた増税根拠 / 「賃金上昇」を偽装